第4次

関市行政改革大綱

推進計画

平成18年度~平成22年度

関市

平成18年3月

目 次

< 具体	的な方策 >	
1	市民参画と協働による市政の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	行政サービスの向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3	電子自治体の推進・・・・・・・・・・・・・・・1	4
4	民間委託等の推進・・・・・・・・・・・・・1	8
5	事務・事業の再編・整理、廃止・統合・・・・・・・・・2	3
6	組織・出先機関の見直し・・・・・・・・・・・2	9
7	定員管理・給与の適正化・・・・・・・・・・・・3	1
8	第三セクター等の見直し・・・・・・・・・・・・3	6
9	経費節減等の財政効果・・・・・・・・・・・・・3	9

1 市民参画と協働による市政の推進

番号	1 - 1					
項目(事業名)	アダブト・プログ	が(里親制	度)(ョ)の排	推進と NPO(ぇ)等の支援	
主 管 課 名	企画政策課	関係記	果名 全課	₹		
取 組 内 容	情報の共和	有化				
	環境の整備	備 (ボランテ	ィアセンター	-などの活動拗	心点の整備)	
	人材の育品	戊(人材養原	戈講座等の 関	開催支援)		
	機会の拡充	を(きっか)	ナづくり)			
	意識の改革	革(市民と行	テ政職員の協	協働に対する	意識の醸成)	
	N P O の ਤ	5援(前提系	条件:支援の	の内容や基準	の明確化)	
目標(値)	ボランティア	・市民活動	センター(拠点)の整体	横	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内容)						
情報の共有化	検討	導入・	運用			
(パブリックコメント)		運用				
ボランティア	検討	検討・	 整備	運営		
市民活動センター	調整					
 人材の育成	支援					
NPOの支援	支援					

番 号	1 - 2						
項目(事業名)	パブリック・	コメント(注)制度σ)導入	•		
主管課名	企画政策課	関係記	果名	広報	課		
取 組 内 容	パブリック・	コメントは、	条例や記	計画な	どの一定の施	策の案や資料	
	などを公表し、	それに対する	意見や	情報を	市民から広く	募集し、寄せ	
	られた意見等を	考慮しながら	政策を	決定す	るとともに、	その意見等に	
	対する考え方等	を公表する制	度であ	り、そ	·の目的は、政	て策決定過程で	
	の市民参加の機	会の拡大と	ここの確	保及し	「透明性の向」	を図り、市民	
	との協働による	市政を進める	ることに	ある。	市政全般にわ	たり総合計画	
	をはじめ各種計	画策定や事業	鮮計画策	定にも	゚ゖゟパブリッ	ック・コメント	
	制度の導入を検	討する。					
目標(値)	市民の意見、	提案などの	市政へ	の反	央		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0)	2 1	2 2	
(内 容)							
制度案の作成、	検討・						
実施要綱の制	導入						
定							
制度の導入		実施					

番号	1 - 3						
項目(事業名)	市民参画の仕	組みづくり	(まちづく	り基本条例(ョ)の制定)		
主管課名	企画政策課						
取 組 内 容	自治の基本	原則や、行	政運営のル・	ール、市民と	:行政とのそ		
	れぞれの役害	と責務、市	民参加のあ	り方と協働	(ѯ)の仕組み		
	などを定める	まちづくり	基本条例を	検討・制定し	.、まちづく		
	り基本条例に	沿った市民	参画(ョ)をめ	ざす。			
目標(値)	まちづくり基	本条例の制	定				
	市民参画の推	進					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
まちづくり基	検討	検討 検討 条例制定 条例に基づく市					
本条例の制定				民参画の推進			

番号	1 - 4					
項目(事業名)	男女共同参画(늘)の推進					
主 管 課 名	企画政策課					
関係課名	委員会等の記	设置課				
取組内容	市民に男女	て共同参画に	対する意識	まか男女共同	参画社会へ	
	の取り組みだ	ちについての)考えをアン	ケートによ	こって聴取す	
	るとともに刻	恳話会に男女	ズ共同参画に	対する提言	『の依頼を行	
	なう。庁内委	員会におい	ては、現行の	カプランのホ	責み残しなど	
	の研究を行い	1、策定委員	会を立ち上に	ずて第二次の	カプランの策	
	定に取りかか	\ る。				
目標(値)	女性委員の登	5用率 30%				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
男女共同参画に関		検討				
する市民意識調査		実施				
男女共同参画	意見	検討	 意見			
懇話会	助言	提言提出	助言			
男女共同参画	研究			推進		
推進部会						
男女共同参画プ			検討			
ラン策定委員会			策定			
意識啓発	実施					

番号	1 - 5					
項目(事業名)	ホームページのタ	積極的な活用(行政関係に限る	る。市議会を含む	む。)	
主管課名	電子情報課					
関係課名	全課					
取組内容	コンテンツ(;	ュ)の充実				
	·地方公営企	業(涯)の情報	(公共下水道	事業会計、層	農業集落排水	
	事業会計等	の概要、計画	画、収支状況	を公表等)	その他、行政	
	に関する情報	最を掲載する	0			
	・議会中継(イ	ンターネット	のほかにテレ	/ビ中継も検討	討する。)その	
	他動画による	る映像配信を	検討する。			
	・施設の予約	状況等住民に	に便利な情報	発信を充実 [・]	する。	
	ホームペー	ジの再構築				
	・行政情報ペ・	ージを独立さ	せることで住	:民参加を可	能とする。(観	
					ドランティアの	
)参加のもとに	,		
	・地域企業なる		ばを検討する。			
	市民サービス 「				<u> </u>	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
·施設予約情報 	検討	実施				
供	実施					
・行政情報の充						
実 						
・動画配信(議会)	実施					
出先への LAN(注)	企画					
配信	+					
インターネット中	コ 実施					
継 テレビ中継	★☆					
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	#26 45 +◆ ≐→	検討				
·HP 再構築 	機能検討	開発	138 中			
			運用			

番号	1 - 6					
項目(事業名)	ホームページの積極的な活用(地域情報ホームページの作成)					
主管課名	電子情報課					
取 組 内 容	現行の関市	ホームペー	ジを2つに分	け、行政情報	報のみを提供	
	する「新関市な	ホームページ	」と市域の情	報(学校、P	TA、自治会、	
	特産物、観光	、商店、宿泊	、コミュニティ	ビジネスを原	展開する NPO	
	等の支援等)	を扱う「市域	ポータルサイ	ſト(_注)」にわ「	†個々に運用	
	する。					
	「新関市ホ・	ームページ」	は現状どおり	職員が管理	!運用し、費用	
	も市費でまか	なう。				
	「市域ポー <i>・</i>	タルサイト」に	は、一部を手具	馴れたNPO	等に委ねるこ	
	とで迅速な情	報更新を可能	とする。			
	このほか、	市域ホームペ	ページには有	料広告欄の	設置について	
	検討を進める	0				
	また将来、村	機器更新を機	に、保守費	用等を含めた	た経費削減を	
	目指し、ホステ	ティングサー	ビス(インター	- ネット用機	器を事業者に	
	預け運営管理		への移行を	検討する。		
目標(値)	事務事業の効	率化		T		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
機器等整備	仕様検討	機器等整	ホスティン			
·		備	グの検討			
サポーター募集	基準等検 募集					
	討					
企業広告募集	基準等検 募集					
	討					
HP 再構築	検討	開発				
			運用			

番号	1 - 7						
項目(事業名)	市への意見等	市への意見等の対応(処理)の一元化					
主管課名	電子情報課						
関係課名	広報課						
取 組 内 容	内部利用シ	ステム					
	・外部意見を耳	収り入れるシ	ステム:ホー	ムページ上に	こパブリックコ		
	メント機能を	追加し、書き	込まれた意見	見、e-メールI	こ対する処理		
	経過等をデ-	-タベース化	しこの情報を	職員で共有 [・]	する。		
	·職員の資質	句上システム	√:記録された	情報は、職	員で共有する		
	ことで、同様	の問題が発	生した場合に	おける解決	の糸口となる		
	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			にも利用する	ることで、職員		
	の資質向上、		る。				
	公開システ	•					
	・意見等の公	-			ものは、ホー		
	ムページ上の	'情報公開コ	ーナー」で公	開する。			
目標(値)	事務事業の対]率化					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内容)							
機能等整備	仕様検討	整備					
内部利用シス	運用						
テム							
公開システム			公開				

番号	1 - 8					
項目(事業名)	広報・広聴にお	ける(仮称)市	民モニターの設	置		
主管課名	広報課					
取組内容	行政情報0)モニタ ー (_注)	や市民レベル	レからの提案	など、市民の	
	目線から見た	:行政情報の	あり方、本当	に知りたいこ	ことなどを各地	
	域のいろんな	立場の市民	モニターを募	集し、定期的	りな意見徴収	
	やディスカッシ	ソョンの場を記	没けることで、	より具体的	な内容にまで	
	掘り下げた行	「政情報の 発	き信と広聴シ	ステムの構築	築が可能とな	
	る。					
	モニター制度	度導入に向け	要綱や基準	などを検討す	「る。	
目標(値)	市民ニーズに即	りした情報提供	の向上			
取組スケシュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
モニター制度の	研究					
研究	検討					
設置用件の検	募集					
討・テスターの募						
集など						
モニター制度の		募集				
設置·募集						

番 号	1 - 9	1 - 9					
項目(事業名)	防災体制の見	l直し					
主管課名	交通防災課						
取組内容	防災訓練に	こついては、	反省会の意	見等を参考	まに再検討す		
	る。						
	また、防災	意識の高揚る	を図るため、	自主防災組	織の確立(育		
	成、組織化)	を図る。あ	わせて地域の	と行政の役割	副分担につい		
	ても検討する) _o					
目標(値)	自主防災組	織の確立					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
防災訓練の見	検討・						
直し	実施						
自主防災組織	組織化と	組織化と					
の確立	育成						

番号	1 - 1 0						
項目(事業名)	民間委託の推	民間委託の推進 (業務の民間委託)					
	・道路、河川	管理(草刈	、補修)の	地元委託化			
主 管 課 名	土木課、農務	S課、林業振	興課				
取組内容	道路の維持	持管理につい	ては、修繕的	的なものと、	側溝清掃や		
	草刈りなど地	地域の道路環	境美化的な [:]	ものに区分し	ノ、行政と市		
	民(企業)が	べてれぞれ役	割分担して、	道路管理0	D体制を除雪		
	も含めて推進	きする。					
	そこで、地	域でできる	ことは、地域	或で管理する	る意識を市民		
	に普及徹底し	、草刈や簡	単な補修等Ⅰ	は出来る限り	0自治会活動		
	などで管理し	などで管理してもらえるよう市民の理解を求める。					
目標(値)	節減・合理化	どによる経費	の削減				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
自治会・ボラン	検討・	検討・随時実施					
ティア等によ	実施						
る管理							

番 号	1 - 1 1						
項目(事業名)	情報公開及び	情報公開及び個人情報保護制度(産)の充実					
主管課名	総務財政課						
関係課名	全課						
取組内容	市の情報と	い 開制度及び	が個人情報係	R護制度につ	ついての理解		
	を更に深め、	全ての職員	員が適正に処	1理ができる	るように努め		
	る。また、各	·種行政情報	・資料の適	刀な提供・2	公開に努める		
	とともに、市	民への周知	を徹底させ	る。			
	市が保有す	「る個人情報	吸の適正な取	双扱いの確保	よと個人の権		
	利利益を保護	することに	より、市民の	の基本的人権	をの擁護と公 しんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい		
	正な市政の推	進を図る。					
	地方公営企	業について	も、上記に	ついて同様し	こ推進する。		
目標(値)	透明性の向上	<u>.</u>					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
条例の適正な	実施						
運用							
制度状況の公 開	実施						

2 行政サービスの向上

番号	2 - 1				
項目(事業名)	住民窓口の夜	間等延長の	見直し		
主管課名	秘書課、稅務	課、市民課	、国保年金語	课、生活環 ^坛	竟課
関係課名	交通防災課、	福祉政策課	、高齢福祉詞	課、児童課、	水道課、下
	水道課				
取 組 内 容	当分は繁忙期	のみ、夜間	延長による値	主民票等各種	重証明書の交
	付、指定ゴミ	袋購入券の	交付などを征	ううこととし	ノ、他の業務
	(地方公営企	業含む)の	夜間延長をⅠ	はじめ将来(のあり方につ
	いて検討する	0			
目標(値)	市民サービス	の向上			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
夜間窓口等の	検討				
検討					
夜間窓口の延	実施				
長(3月中旬~					
4月中旬)					

番 号	2 - 2				
項目(事業名)	住民票等各種	証明書の自	動交付機の	導入	
主 管 課 名	市民課				
関係課名	電子情報課、	管財課			
取 組 内 容	平成 18 年	度から 20 年	度でシステ.	ム、諸費用及	ひ設置場所
	を検討し、平	が成 21 年度に	こ機器の導 <i>入</i>	、を図る。	
目標(値)	休日、祝祭日	等を問わず	市民の利便は	性を図る	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
自動交付機の	検討			実施	
導入					

番 号	2 - 3						
項目(事業名)	総合窓口とワ	リンストップ	サービス(注))の検討			
主 管 課 名	秘書課、企画	ī政策課					
関係 課名	税務課、交通	防災課、会	計課、福祉正	政策課、高團	於福祉課、児		
	童課、市民課	、国保年金	課、生活環境	境課			
取 組 内 容	関係各課や	oせきCI(ෳ	₌)プロジェク	フトチーム等	穿により、総		
	合窓口の設置	を検討し、	窓口での対応	芯が可能な剝	養務内容を検		
	討する。また	、ワンストッ	ップサービス	の実施に向	け検討する。		
	ワンストップ	プサービス	一つの窓口]で必要とす	「る関連手続		
	きを全て終了	できるよう	に設置された	たサービス			
目標(値)	効率化と市民	サービスの	向上				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
総合窓口設置	検討	検討					
の検討							
ワンストップ。サーヒ゛ス	検討						
の検討							

番号	2 - 4				
項目(事業名)	なんでも相談	窓口の検討			
主 管 課 名	秘書課、広報	誤、企画政	策課		
関係課名	税務課、交通	防災課、会	計課、福祉ī	攺策課、高 比	於福祉課、児
	童課、市民課	、国保年金	課、生活環境	竟課	
取 組 内 容	市民生活に	関する要望	・相談に適り	切に対応する	るための市民
	相談業務の充	変を図る。			
	また、全職	貴が市役所	の案内役では	ある意識を打	寺ち、積極的
	に案内や取次	でぎを心がけ	るとともに、	誰もがス』	ムーズに各課
	等が担当する	業務を案内	できるよう	業務一覧情報	服(お助けマ
	ニュアル)を	整備する。			
目標(値)	市民の不安や	不満、疑問	等の早期解	夬を図る	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
なんでも相談	検討		実施		
窓口の設置					
業務一覧情報	検討	実施			
(お助けマニ					
ュアル)の整備					

番 号	2 - 5				
項目(事業名)	各種申請書・	申請方法等	の見直し		
主 管 課 名	全課、電子情	報課(電子申	申請)		
取 組 内 容	申請や届出	書式の簡素	化と手続きの	の迅速化を図	図る(地方公
	営企業含む)	,			
	電子申請・届	出について	は、県が中心	心となって ゞ	平成 14 年 8
	月に岐阜県電	了自治体推	進市町村・リ	県連絡協議 3	会を設置し、
	県下市町村共	同で検討し	ており、情報	報収集に努め	かながら、電
	子申請(注)の	尊入を検討?	する。		
目標(値)	申請手続きの	簡素化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
申請・届出書式	検討	実施			
の簡素化					
電子媒体を利	検討				
用した申請・受					
付方法の検討					
手続きの迅速	実施				
化					

番号	2 - 6				
項目(事業名)	事務処理のマ	アニュアル化	の推進		
主 管 課 名	全課				
取 組 内 容	各課業務(地方公営企	業含む)のマ	ニュアルの	整備を進め、
	業務ノウハウ	フ(ョ)の共有イ	化と標準化に	こより、誰か	が対応しても
	正確で質の高	いサービス	の提供に努め	めるとともに	こ、職員異動
	による事務引	継ぎ時の効	率低下を防	止する。	
目標(値)	事務処理の迂	速化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
マニュアルの	検討	実施			
作成					

番号	2 - 7				
項目(事業名)	権限移譲事務	の受入れ			
主 管 課 名	企画政策課				
関係 課名	移譲対象事務	の予定担当	課		
取 組 内 容	権限移譲を	受けた事務	を迅速かつ	適格に処理で	する。
	権限移譲対象	となってい	る事務の今	後の受入にて	ついて、検討
	し受入れを図	っていく。			
目標(値)	市民の利便性	の向上、地	方分権の推	進	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
権限移譲受入	実施				
事務の処理					
権限受入事務	検討				
の検討					

番号	2 - 8				
項目(事業名)	健康の増進				
主 管 課 名	市民健康課(保健センタ	-)		
関係課名	国保年金課、	スポーツ振	興課		
取 組 内 容	「自分の健	康は自分で	創る」とい	う基本的なも	考えのもと、
	市民健康体操	を広く普及	したり、健康	東づくりとり	フォーキング
	を奨励するな	ど各種健康	づくり事業	を推進するこ	ことにより、
	自ら健康づく	りを実践で	きる人づく	りを進め、優	建康を増進し
	発病を予防す	る。また、	各種健康診斷	断の受診率の	D向上や健康
	相談・健康教	で育の充実を	行うことに。	より病気の早	早期発見・早
	期治療を図る	00			
目標(値)	健康づくりと	:病気予防・	早期発見に	よる医療費の	の抑制
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
健康診断受診	実施				
率の向上					
関市民健康体	実施				
操の普及					
ウォーキング	実施				
の奨励					
その他健康事	実施				
業の推進					

番 号	2 - 9				
項目(事業名)	地域福祉計画	iの推進と見	直し		
主 管 課 名	福祉政策課				
関係課名	市民健康課、	高齢福祉課	、児童課		
取組内容	市民ヘサー	ビス内容を	周知のための	の啓蒙・啓教	巻を行い、合
	併後の市民ニ	ニーズ等の批	四握と施策を	点検し、計	画を推進す
	る。				
目標(値)	市民だれもか	で安心して自	自立した生活	5をおくるた	めの仕組み
	づくり				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
地域福祉計画	合併地域		第2期計	策定	
の見直し	の計画追		画策定検		
	加		討		
計画の推進	実施				

番号	2 - 1 0				
項目(事業名)	次世代育成支	援対策地域	行動計画の	推進と見直し	J
主 管 課 名	児童課				
関係課名	福祉政策課、	高齢福祉課			
取 組 内 容	市民へサー	・ビス内容の	周知のための	の啓蒙・啓発	後を行い、市
	民のニーズの)把握と施策	を点検し、	計画を推進す	する。
目標(値)	子育てをみん	なで支える	まちづくり		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
次世代育成支	計画推進			前期計画	計画推進
援対策地域行				の見直し	
動計画(津)の推					
進と見直し					

番 号	2 - 1 1				
項目(事業名)	老人保健福祉	計画・介護	保険事業計	画の推進と見	見直し
主 管 課 名	高齢福祉課				
関係 課名	福祉政策課、	市民健康課	(保健セン・	ター)	
取組内容	市民へサー	ビス内容の	周知のための	の啓蒙・啓発	発を行い、市
	民のニーズの	把握と施策	を点検し、	計画を推進す	する。
目標(值)	高齢者が健康	で生き生き	と暮らすこ	とができ、イ	↑護が必要に
	なっても高齢	铃者や家族カ	が安心とゆと	りを持って	暮らせるま
	ちづくり				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
老人保健福祉		第4期計	策定		
計画・介護保険		画の検討			
事業計画の見					
直し					
計画の推進	実施				

3 電子自治体の推進

番 号	3 - 1						
項目(事業名)	公共施設予	約システムの	導入				
主 管 課 名	電子情報課						
関係 課名	生活環境課	生涯学習課	、中央公民館	、文化会館、	スポーツ振興		
	課、運動公園	園課					
取 組 内 容	現在の情報	设システムの 村	幾能を精査し、	予約までも含	含めた運用を		
	行った場合に	こ生じる問題を	を整理し、受付	†事務の効率	化のみでな		
	く、コスト削減	域につながる抗	友本的な業務	改善を絡めて	システム拡		
	張、構築を検	(討する。					
目標(値)	受付事務の	効率化					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
貸出を含む、事	検討	検討					
務全体のリサ							
ーチ							
情報システム開		検討	試作	運用			
発							

番 号	3 - 2				
項目(事業名)	電子決裁(注)	の運用			
主 管 課 名	電子情報課、	総務財政課			
取 組 内 容	当面の対	応			
	現在かわ [·]	せみ net に組	み込まれてい	1る電子決裁権	幾能を活用
	し、電子決裁	が問題点、手	≦順の問題を#	情査しつつ、選	重用する。
	今後、電子	ア決裁システム	ムを中心とする	る基幹業務体	系にスムー
	ズに統合で	きるよう全庁的	りな検討を進め	かる 。	
	今後の対	応			
	「統合基幹	詳 務システ <i>L</i>	の導入」に記	己載のとおり	
目標(値)	事務の効率	化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
現用システム	運用検討	運用			
情報システム開			試行	運用	
発					

番 号	3 - 3				
項目(事業名)	電子入札(注)(の導入			
主 管 課 名	管財課、都市	計画課			
取組内容	岐阜県と県	内市町村で	構成する「』	皮阜県電子自	自治体推進市
	町村·県連絡	協議会」に。	よる電子入村	しシステム((建設工事と
	建設コンサル	クント部門)を導入し、	入札の公正	性、透明性、
	競争性を確保	ける。			
	物品調達 (物件、その	他業務)に	ついての市町	T村共同電子
	入札システム	についても	、同協議会	で検討を行う	ō.
目標(值)	公平で公正な	入札の執行	、事務事業の	の簡素化	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
電子入札(工	試行	実施			
事・コンサルタント)					
電子入札	検討				
(物件・業務)					

番 号	3 - 4						
項目(事業名)	電子納品の導	入					
主 管 課 名	都市計画課						
取 組 内 容	運用基準を	作成して受	発注者に周	知徹底を図る	3.		
	ソフト及び	バードの整	備を促進す	る。			
	納品データ	の一元管理	保管に向ける	た調査検討す	する。		
	職員のCA	、D (ぇ)研修を	を実施する。				
目標(値)	事務事業の簡	素化					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
電子納品運用	検討						
基準の作成	作成						
電子納品の実		試行	実施				
施							
納品データの		検討 検討 実施					
一元管理保管							

番号	3 - 5					
項目(事業名)	統合基幹業務	統合基幹業務システムの導入				
主 管 課 名	電子情報課、	総務財政課				
関係課名	秘書課、企画	政策課、会計	計課、水道課			
取 組 内 容	電子決裁(グループウェ	:ア)、住民情	報系システ.	ム内で運用さ	
	れる歳入・歳と	出管理、財務	会計、行政部	平価、人事給	与システムな	
	どの各システ	ム(地方公営	'企業を含む	を統合し電	子決裁、情報	
	公開を考慮し	た「統合基幹	幹業務システ	ム」として再	構築し、一体	
	的に運用する	システムにつ	いて構築を	検討する。		
目標(値)	事務の効率化	í				
取組スケジュール	1 8	19	2 0	2 1	2 2	
電子決裁基盤	検討		開発		運用	
整備						
機能検討·修正	基本仕様	機能修正				
試作版構築			開発			
正規版運用				運用		

番号	3 - 6				
項目(事業名)	情報システム調達形態の再検討				
主 管 課 名	電子情報課				
取 組 内 容	当初費用ほ	かに、少なく	とも機器の耐	用年数内の	機器保守、ア
	プリケーション	゚゚゚のメンテナン	ノス等の費用	の提示を受	け、総合的に
	判断し調達先	を決定するこ	ことで、有利な	契約とするこ	ことができる。
	システムの導	算入形態とし	て、機器、ア	プリケーション	ノは相手方の
	施設に置き、村	幾能のみを借	計)る契約(A	SP(ぇ))を検討	することも必
	要となる。				
目標(値)	事務事業の対]率化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
現行契約の精	システム				
查	毎の精査				
契約形態検討		市場調査			
新形態(総合評			総合評価		
価方式)での契			方式の導		
約	入				
ASP の導入	可能なも				
			のから導		
			入		

番号	; 3 - 7						
項目(事業名)	情報提供の	情報提供の推進 ~電光掲示板(アトリウム)の機器更新					
主 管 課 名	ム報課、電	子情報課					
取 組 内容	文字情報	のみならず、	フルカラー画	画像や動画、	音声の配信が可		
	能となり、た	ハわせみネッ	トや市ホーム	ページとの道	連携、各施設との		
	ネットワーク	7を利用するこ	ことが可能とな	なれば、市役	所や出先機関な		
	どと連携した	た情報の発信	、共有化を図	図ることが可能	能である。		
	関係各談	果や各事務所	および、わた	いくさ・プラザ	などの集客の多		
	い公共施設	と検討・協	議する。				
目標(値)	市民サービ	えの向上					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内容)							
情報提供	検討						
システム検討							
機器検討	検討	検討					
ネットワーク検討							
機器導入		実施					

4 民間委託等の推進

番号	4 - 1				
項目(事業名)	民間委託に関	する指針の	策定		
主 管 課 名	秘書課、企	画政策課、	総務財政課、	•	
関係課名	全課				
取 組 内 容	民間の活力]を活用し、	行政事務の	効率化、市民	民サービスの
	向上等を図る	ため、民間	委託が適当	なものについ	1て、行政責
	任の確保等に	留意しなが	ら、市の業績	務の民間委託	毛を積極的に
	推進するため	、民間委託	に関する基準	本指針(地方	方公営企業含
	む)を策定す	る。			
目標(値)	効率的な行政	マサービスの	提供、管理	運営費などの	の削減
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
業務全般の実	実施				
態調査					
基本指針の策	検討	 策定			
定					
民間の業務委		検 討	実施		
託の推進					

番号	4 - 2
項目(事業名)	公の施設(津)の運営等の見直し
主 管 課 名	企画政策課、管財課
関係 課名	総務財政課、交通防災課、福祉政策課、高齢福祉課、児童課、
	国保年金課、市民健康課、商業観光課、工業振興課、農務課、
	林業振興課、生活環境課、都市整備課、水道課、下水道課、
	学校教育課、生涯学習課、中央公民館、図書館、文化課、文
	化会館、スポーツ振興課、運動公園課、学校給食センター
取 組 内 容	公の施設の管理運営の効率化により、市の財政負担を軽減
	し、市民サービスの向上を図るため、指定管理者制度 $({}_{\scriptscriptstyle \pm})$ の
	導入など管理運営方法の見直し(地方公営企業含む)を進め
	るとともに、施設によっては統合・廃止についても検討する。
目標(値)	効率的な行政サービスの提供、人件費、運営費の削減
取組スケジュール	18 19 20 21 22
(内 容)	
方針の策定	策定
施設の見直し	検討実施

番号	4 - 3
項目(事業名)	指定管理者制度の導入
主 管 課 名	管財課
関係課名	総務財政課、交通防災課、福祉政策課、高齢福祉課、児童課、
	国保年金課、市民健康課、商業観光課、工業振興課、農務課、
	林業振興課、生活環境課、都市整備課、水道課、下水道課、
	学校教育課、生涯学習課、中央公民館、図書館、文化課、文
	化会館、スポーツ振興課、運動公園課、学校給食センター
取 組 内 容	指定管理者制度を導入することにより、民間事業者の能力
	やノウハウが幅広く活用され、より有効な行政サービスと管
	理経費の節減が期待できる施設(地方公営企業含む)につい
	ては、積極的に制度を導入していく。
	1) レクリエーション・スポ [°] ーツ施設
	民間が能力を発揮出来る施設であるため、積極的に制度
	の導入を進める。施設の利用に際しては、利用者を限定
	するようなイベントや教室等で、一般利用者を締め出す
	ことがないように配慮する。
	2)産業施設
	地域の活力を推進するため、直営施設を極力少なくし、
	指定管理者制度の導入を進める。また、起債の償却期間
	を過ぎている施設は、地元関係者への払い下げ又は、公
	募による売却を実施する。
	3)基盤施設
	地域でできることは、地域で管理してもらうことを推進
	し、自治会等の行事(例:「道直し」「道普請」「溝さら
	え」「川さらえ」「郷内」等)を積極的に支援し、身近な
	道路河川や公園の管理は地域に任せる。
	4)文教施設
	文化会館、生涯学習施設は、民間も魅力を感じており、
	指定管理者制度の導入を検討し、市民サービス面、管理
	運営経費面等から総合的に判断し、現状より優位であれ
	ば導入する。
	5)医療・社会福祉施設
	施設は統合又は適正配置を検討する。
	保育施設については統合等、見直しを図る。
	民間事業者の積極的な管理運営を期待するためには、施設
	の使用料を指定管理者の収入とする利用料金制度を導入す
	べきである。
	このため、これまで市が公の施設を使用する場合に免除し
	ていた使用料を有料化することが必要である。

	また、指定管理者制度の導入により、平成20年度を目途に、公共施設振興事業団と社会福祉事業団のあり方を検討す				
	る。				
目標(値)	事務事業の合	理化とコス	ト削減		
取組スケジュール (内容)	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
導入施設検討	検討				
導入施設の検 証	実施				

番 号	4 - 4				
項目(事業名)	P F I (_注)の活	用			
主 管 課 名	企画政策課				
関係課名	総務財政課、旅	施設建設予	定課		
取 組 内 容	新たな施設圏	怪備に当た	っては、PI	F Iの導入の	D有無につい
	て検討する。(検討委員会	会の設置)		
	公共施設等の	D設計、建	設、維持管理	理及び運営に	こ、民間の資
	金や経営能力、	技術的能	カ、ノウハワ	うを活用し 交	加率的かつ効
	果的な公共サー	- ビスの提	供を図るP	FIを適切に	こ導入する。
目標(値)	効率的な行政も	ナービスの	提供、		
	財政の削減、				
	民間による事業機会の創出				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
PFIの導入	検討				

番号	4 - 5				
項目(事業名)	市場化テスト	·(舞)(官民競	竞争入札制度	[)導入の検	討
主 管 課 名	企画政策課、				
取 組 内 容	市場化テス	トは、国及	び地方公共	団体のすべて	ての官業が検
	討対象となる	が、当面は	国が率先し [.]	て、制度の割	&備を図って
	いくため、こ	の動向を踏	まえて検討 [・]	する。	
目標(値)	節減・合理化	どによる経費	の削減		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
制度の検討	検討				

番号	4 - 6							
項目(事業名)	公共施設(注)(の適正配置と	- 統廃合					
主管課名		児童課、国保年金課、市民健康課、農務課、教育総務課、生						
	涯学習課、学							
取組内容					箇所)を検討			
	する。				,			
	関市養護制	, で。 関市養護訓練センターの分散化について検討する。						
	各保育園の	各保育園の定員について、各保育園全体の定員ではなく、						
	年長、年中等	の各年齢階	福別の定員	計画化を検	討する。(職			
	員の適正配置	1)次に、保	育園の適正	配置について	て検討する。			
	生涯学習も	zンターの適	i正配置につ	いて検討す	る。(東西地			
	域に各1箇所	fとし、その	他の地域は、	ふれあいせ	zンター及び			
	地域集会所で	゙゙゙゙゙カバーする	ことについ	て検討する。)			
	診療所の統	を こっぱん でんり でんり こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ ひんしゅ こうしゅ ひんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしょう しんしょう はんしょう はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	て検討する。	。(東西地域	に各 1 箇所			
	として、その	他の地域は	移動診療所	での対応の枠	検討)			
	小中学校 <i>0</i>)統廃合と校	区変更につ	いて検討する	5.			
	食肉センタ	7-の管理運	営について	は、市単独で	で行っていま			
	すが、と畜す	る対象農家	は市外の者だ	が多く占める	るとともに食			
	肉の流通は県	具内外にも流	通している	ことから、旅	設を管理運			
	営している他	市町との統	合等につい	て検討する。				
		7-の統廃合		討する。				
目標(値)	公共施設の通		廃合					
	維持管理経費			T .				
取組スケシ゛ュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2			
(内容)								
学校給食センタ	ター 検討							
ーの統廃合 								
養護訓練センタ	ター 検討							
一の分散化								
保育園の適正面				定員計画				
置(定員計画含				実施				
生涯学習センタ	ター 検討							
一の適正配置								
	診療所の統廃合 検討 はない はない							
小中学校の統例	隆 検討							
合と校区変更								
食肉センターの	D 検討							
統合 								
保健センターの	D 検討							
統廃合		24						

番 号	4 - 7						
項目(事業名)	民間委託の推						
	(ごみ収集、	(ごみ収集、保育園調理、校務員等)					
主 管 課 名	児童課、生活	環境課、教	育総務課				
関係課名	指針に基づく	関係課					
取組内容	食育も保育	の一環であ	ることなどだ	から、給食(の安全・衛生		
	や栄養等の質	が確保され	、経費の削減	載となるよ?	うな園内にお		
	ける調理業務	の委託につ	いて調査、	検討し、全位	保育園児に効		
	率よく幼児給	食が配食で	きる体制を	整える。			
	収集業務の)効率化、低	コスト化の乳	実現を目指し	し、市民サー		
	ビスの品質を	:維持しなが	ら経費を削減	咸するため、	ごみ収集業		
	務の民間委託			_ ,			
	また、委託す						
					交施設におけ		
	る学校校務員						
				_	策定する民間		
	委託に関する	基本指針に	基づき、市の	の業務の民間	間委託につい		
	て検討する。	L = /2 #					
目標(値)	節減・合理化	だによる経質	の削減				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
調理業務の委	検討		実施 (条				
託			件が整い				
			委託が優				
			位な時)				
収集業務の委	検討						
託							
効率の良い人	調査	検討					
員配置	検討						
委託実施			実施(委				
			託が優位				
			な時)				
指針に基づく	検討		実施				
業務の委託化							

5 事務・事業の再編・整理、廃止・統合

番号	5 - 1				
項目(事業名)	行政評価シス	ステム(注)の導			
主 管 課 名	企画政策課				
関係課名	全課				
取組内容	平成 19 年月	度に導入の	事務事業評価	[(ぇ)システ <i>[</i>	ムを基本に、
	段階的に施策	評価システ	ム、政策評価	価システムを	を構築し、評
	価結果を公表	することを	目指す(地)	方公営企業部	含む)。
目標(値)	重点的、効率	的、効果的	な行財政運	営の実施	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
事務事業評価	試行	導入			
の実施					
施策評価の実		 検討	試行	導入	
施					
政策評価の実				検討	検討
施					

番号	5 - 2					
項目(事業名)	1課1事務事	業の見直し	J			
主 管 課 名	企画政策課					
関係課名	全課					
取組内容	見直しする項	目は、次の)とおりであ	る(地方公割	営企業含む)。	
	事業の廃」	上等				
	講師及び	委員報酬の	削減			
	旅費の削減	咸				
	消耗品、化		の削減			
	食糧費の	削減				
	委託料の関	削減				
	リース料の	の削減				
	負担金の関	削減				
	その他見直	し				
目標(値)	節減・合理化	による経費	貴の削減			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内容)						
1課1事業の見	点検	実施				
直し	実施					

番 号	5 - 3				
項目(事業名)	イベント事業	の見直し			
主管課名	企画政策課				
関係課名	福祉政策課、	市民健康課	、商業観光記	果、農務課、	林業振興課、
	生活環境課、	教育総務課	、生涯学習詞	課、文化課、	スポーツ振
	興課				
取 組 内 容	各種イベン	ト事業のあ	り方につい	ては、市全体	*で取り組む
	ものとし、企	画政策課及	び関係各課Ⅰ	こよる調整会	会議を開催し
	検討する。				
目標(値)	イベント事業	の効率化・	合理化、事	業費の削減	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
各種イベント	検討	見直し	実施		
の開催					

番 号	5 - 4				
項目(事業名)	産業イベント	·の見直し			
主 管 課 名	農務課、林業	振興課			
取組内容	中濃農業祭	そと旧町村で	で開催されて	きた産業祭	そのうち農業
	イベントにこ	ついては、別	骨催時期及び	が内容も類似	しているの
	で、中濃農業	祭に整理統	合を図ると	共に、事業ヨ	主体も民間、
	及びボランテ	ィアへ移管	することを	検討する。	
目標(値)	事業主体の)移管			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
中濃農業祭、産	検討	検討	実施		
業祭の見直し					

番号	5 - 5				
項目(事業名)	スポ・ツイベ	ントの見直	l		
主 管 課 名	スポ・ツ振興	課			
取 組 内 容	シティマラ	ソンとキウ	ィマラソン	は、参加種目	目の明確化(
	競技性や市民	この健康づく	り等)隔壁	F開催ある\	∖は統一も視
	野に入れ検討	する。			
	市がかかれ	る事業につ	いては、その	の効果や必要	要性等を考慮
	し検討する。				
目標(値)	事業費の削減	t、行政主体	から市民主	体への移行	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
マラソンのあ	検討	見直し	実施		
り方の見直し					
各種スポーツ	検討	見直し	実施		
イベントの見					
直し					

番号	5 - 6					
項目(事業名)	総合交通体系	総合交通体系(コミュニティーバス等)の見直し				
主 管 課 名	企画政策課、	交通防災課				
取組内容		市内全体の鉄道・バスの公共交通機関をはじめとする総合 的な交通体系の見直し、調整を図る。				
目標(値)	市民の交通	手段の利便	性の向上			
取組スケジュール (内容)	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
総合交通体系の 見直し) 検討		調 整・ 実施			

番号	5 - 7						
項目(事業名)	環境に配慮し	環境に配慮した工法の推進(自然環境の保全)					
主 管 課 名	生活環境課、	企画政策課					
関係 課名	農務課、林業	振興課、都	市整備課、:	土木課、水道	道課、下水道		
	課						
取組内容	土木事業に	限らず全体	の事業(地)	方公営企業台	含む)におい		
	て、総合計画				ごの機会を捉		
	え、関係課と						
	地域の意見	見を取り入れ	いながら自然	戏環境保全型	型工法あるい		
	は自然を取り	入れた工法	を行うなど ^ん	住民参加型の	の事業とし、		
	その後の検証						
目標(値)	環境に配慮し	たまちづく	りの推進				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
環境の観点か	検討	実施					
ら総合計画実							
施計画及び主							
要事業ヒアリ							
ングの実施							
各種事業との	検討・	実施					
調整	実施						

番 号	5 - 8				
項目(事業名)	環境施策の推進	進(生活環	境施策の向.	上)	
主 管 課 名	生活環境課				
取 組 内 容	生活環境向_	上のために	必要な施策	の見直し及	び充実を検
	討し、関市とし	ノて施策ご	と(廃棄物)	付策、リサイ	「クル、省エ
	ネルギー支援等	等)の構築	を図る。		
目標(値)	市民生活環境の	の向上に繋	がる施策の		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
生活環境施策	検討	検討・			
の構築		実施			

番 号	5 - 9				
項目(事業名)	交通安全対策	の見直し			
主 管 課 名	交通防災課、	土木課			
取組内容	事業内容を把握し、適材適所への事業分担を検討する。				
目標(値)	道路行政の	明確化及び	交通安全対策	策のスピーI	ド化を図る
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
交通安全の対策	実施				
事業の分担	検討	実施			

番号	5 - 10				
項目(事業名)	防災行政無線	見(同報系)	の見直し		
主 管 課 名	交通防災課				
取 組 内 容	不感知地域	(等の解消を	図りながら、	活用方法に	こついて再検
	討する。				
目標(値)	難聴地域の	解消を図り	、速やかな	情報の提供を	を行う
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
防災行政無線	検討・				
の整備	整備				

番 号	5 - 11				
項目(事業名)	防犯灯電気料	補助制度の	見直し		
主 管 課 名	交通防災課				
関係 課名	広報課				
取 組 内 容	電気料の	10%に相当す	する定額のネ	輔助金額を防	が犯灯の容量
	ごとに定め、	防犯灯の設	置数に変更の	のない自治会	会については
	毎年の申請を	不要とする	ことを検討	し、補助金3	で付要綱を作
	成し、自治会	ミコミュニテ	ィ補助金への	の組み込みを	を図る。
目標(値)	事務の合理化	ど・簡素化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
申請、支払方法	検討	実施			
の簡素化					

番号	5 - 1 2				
項目(事業名)	事務事業の見	直し(学校	給食センタ・	-運営管理業	業務の統合)
主 管 課 名	学校給食セン	ター			
取組内容	食育の観点が	\ら直営を堅	持するが、「	関・武芸川均	也区、洞戸・
	板取地区、武	強・上之保	地区の3地	或3施設に約	充合するよう
	検討する。				
目標(値)	節減・合理化による経費の削減				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
施設の統合	検討		実施 (条		
			件が整い		
			次第)		

番号	5 - 1 3				
項目(事業名)	民間委託の推	民間委託の推進(日直の嘱託化)			
主 管 課 名	管財課				
関係課名	秘書課、市民	課、生活環	境課		
取 組 内 容	日直の多種	多様な業務	について、「	日直の専門性	生、職員OB
	の活用、再任用によらない場合の雇用の創出等も踏まえなが				
	ら嘱託化向けて、担当課と協議検討を重ね改善を図る。				
目標(値)	節減・合理化	による経費	の削減		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
嘱託化の検討	検討				

番		号	5 - 1 4				
項目(事	業名	3)	事務事業の見	直し(公用	車の管理)		
主管	課	名	管財課				
関係	課	名	全課				
取組	内	容	部単位での)公用車管理	から、全庁	(地方公営1	企業含む)を
			一括した集中	9管理による	効率的な運	用と台数の間	削減を図る。
目標(値	直)		20%削減				
取組スケシ	゛ュー	-JJ	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容	子)						
公用車管	管理	の	検討	実施			
一元化							
公用車の	D削	減	随時実施	実施			

6 組織・出先機関の見直し

番 号	6 - 1				
項目(事業名)	組織・機構の	見直し			
主 管 課 名	秘書課				
取 組 内 容	新たな行政	課題や市民	ニーズを的値	確に把握した	ながら、総合
	性、機能性等	に十分に留	意して、地ズ	ら分権時代Ⅰ	こ適合した簡
	素で効率的な	:組織・機構	(公営企業含	む)の編制	に努める。
	また、「事	務事業の仕名	分け」による	5業務(公宮	営企業含む)
	の見直しに努	の見直しに努めるとともに「市場化テスト」についても検討			
	する。				
目標(値)	職員定員適正	職員定員適正化計画を踏まえ簡素で効率的な組織をつくる			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
組織の再編	検討・				
	実施				
事務事業仕分	検討・				
けによる業務	実施				
の見直し					

番号	6 - 2				
項目(事業名)	支所 (地域事	務所)等の	業務内容の	見直し	
主 管 課 名	秘書課、企画	i政策課、全	課		
取 組 内 容	地域事務所	の業務内容	の見直し(市として	行う業務を確
	認し、本庁ー	括で行う業	務、地域事	務所ごとで	行う業務、複
	数の地域事務	所分を一括	して行う業	務、廃止す	る業務に精査
	する。 地域	事務所長の	権限内容を	検討する。な	よど)を行い、
	東・西部支所	、本町サー	ビスセンタ	ーも含めて	地域バランス
	の取れた支所	fのあり方と	∶業務内容0	D効率化を	検討・実施す
	る。(各地域の診療所、保健センターについても、あわせて				
	検討する。)				
目標(値)	効率的な組織	づくり			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
支所のあり方	実施				
の検討					
業務内容の見	検討・				
直し	実施				

番 号	6 - 3				
項目(事業名)	柔軟な組織形	態の導入			
主 管 課 名	秘書課				
取組内容	横断的行政	裸題に対応	するため、f	各部・課等間	間の連携を強
	化するととも	に、庁内プ	ロジェクト	などを有効Ⅰ	こ活用する。
	特に、部長職	を除く管理	職(課長、	主幹)を対象	象に、税、使
	用料等の徴収	双や用地買収	双の業務を専	見門とする部	『局間を超え
	た横断的な組	l織の編制及	び権限等に	ついて検討す	する。
	職場ごとの業	務内容や事	務量に応じ	た組織形態の	として、組織
	のフラット化	について検	討する。		
	地方公営企	業について	も、同様に	惟進する。	
目標(値)	横断的行政課	題への検討	、意思決定(の迅速化、約	組織の活性化
TT (T = 1 > * "					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
各部・課間の連	実施				
携強化 					
プロジェクト	実施				
チームの有効					
活用 					
部局間を超え	検討				
た組織の編制					
グループ制の	検討			試行	導入
導入					

番 号	6 - 4				
項目(事業名)	庁議及び政策	会議の機能	強化		
主 管 課 名	秘書課、企画	政策課			
取 組 内 容	一連の各種	会議の位置	づけ、連携を	を明確にし、	職場での情
	報伝達の工夫	をする。			
	政策提案の)場となる庁	議について、	柔軟に開催	崖できる政策
	会議となるよ	う検討する	0		
目標(値)	効率的、機能	的な事務の	執行		
	意思決定の迂	l速化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
会議の持ち方	検討	検討・			
の見直し		実施			

7 定員管理・給与の適正化

番号	7 - 1					
項目(事業名)	定員管理の適正化					
主管課名	秘書課					
取組内容	合併前の旧関市では人口 130 人に職員 1 人の割合であった	た				
	│ │ことを目標に、平成 17 年度当初の職員数を 10 年間で 150 ≔	名				
	削減する。この目標を達成するには、職員退職見込みから、					
	新規採用を平準化することで、65 名を純減(7.4%)する(:	地				
	方公営企業含む)。					
	そのため、適正な行政運営を進めるための職員定員適正	化				
	計画(地方公営企業含む)を策定し、効率的・効果的な人	員				
	配置、嘱託・臨時職員の活用、事務事業の整理統合、勧奨:	退				
	職制度の見直し、民間委託の推進などにより、人員削減目	標				
	に沿った定員管理を推進する。					
	<大綱の目標>(三役、教育長除く)					
	平成 17 年 4 月 1 日現在職員数 883 人					
	平成 23 年 4 月 1 日までの退職見込者数 116 人					
	平成 23 年 4 月 1 日までの採用見込者数 51 人					
	平成 23 年 4 月 1 日現在職員数 818 人					
	純減人数・純減率 65 人・7.4%					
	<集中改革プランの目標>(三役、教育長除く)					
		平成 17 年 4 月 1 日現在職員数 883 人				
	平成 22 年 4 月 1 日までの退職見込者数 87 人					
	平成 22 年 4 月 1 日までの採用見込者数 42 人					
	平成 22 年 4 月 1 日現在職員数 838 人 純減人数・純減率 45 人・5.1%					
	<過去の状況 > 平成 11 年 4 月 1 日現在職員数 967 人					
	・過去の状況・中級 11 年 4 月 1 日現在職員数 907 人 平成 16 年 4 月 1 日現在職員数 900 人 67 人減 (7.4%減)	,				
目標(値)	行政組織のスリム化(職員数7.4%の純減)	-				
取組みケシ゛ュール	18 19 20 21 22					
(内容)						
嘱託・臨時職員	実施					
の有効活用						
再任用職員の						
雇用(_注)	12383					
<u>-/=-/3(達/</u> 職員定員適正	実施					
化計画に基づ						
く定員管理						

項目(事業名) 各種手当等の見直し 主 管 課 名 秘書課 取 組 内 容 社会情勢の変化などを考慮し、現状に合わない各種手当等の見直し(地方公営企業含む)を行う。 ・特殊勤務手当制度本来の趣旨に合致しないものやその支出根拠が不適切なものについては、早急に見直しを図る。 ・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール (内 容) 18 19 20 21 22 22 18 19 18 19 20 21 22 18 19 20 21 22 18 19 20 31 32 32 33 34 34 34 34 34	番号	7 - 2				
取組内容 社会情勢の変化などを考慮し、現状に合わない各種手当等の見直し(地方公営企業含む)を行う。 ・特殊勤務手当制度本来の趣旨に合致しないものやその支出根拠が不適切なものについては、早急に見直しを図る。 ・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・	項目(事業名)	各種手当等の見	直し			
の見直し(地方公営企業含む)を行う。 ・特殊勤務手当制度本来の趣旨に合致しないものやその支出根拠が不適切なものについては、早急に見直しを図る。 ・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 「内容) 時間外勤務手 検討・	主 管 課 名	秘書課				
・特殊勤務手当制度本来の趣旨に合致しないものやその支出根拠が不適切なものについては、早急に見直しを図る。 ・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・	取組内容	社会情勢の変	変化などを	考慮し、現	状に合わない	ハ各種手当等
根拠が不適切なものについては、早急に見直しを図る。 ・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 時間外勤務手 検討・		の見直し(地方	公営企業	含む)を行	う。	
・部下による上司の評価なども含め、職員の意欲を引き出すような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 時間外勤務手 検討・		・特殊勤務手当	制度本来	の趣旨に合う	致しないもの	のやその支出
ような人事評価制度の構築にあわせ、その評価を勤勉手当に 反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主 義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連 携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減す る。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・		根拠が不適切な	ù ものにつ	いては、早れ	急に見直し	を図る。
反映させる。 ・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・		・部下による」	こ司の評価	なども含め、	職員の意	欲を引き出す
・職階により一律に支払われてきた管理職手当にも、能力主義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・		ような人事評価	制度の構	築にあわせ、	、その評価を	を勤勉手当に
義の導入を検討する。 ・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール(内容) 18 19 20 21 22 時間外勤務手 検討・		反映させる。				
・サービス低下にならない業務の一部委託や職員の横断的連携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール (内容) 18 19 20 21 22 時間外勤務手 検討・ 日標の削減 (内容) 日期の削減 (内容)		・職階により一	-律に支払	われてきた	管理職手当	にも、能力主
携を含め、適正な配置などにより、時間外勤務手当を削減する。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 特討・		義の導入を検討	する。			
る。 目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール (内容) 18 19 20 21 22 20 21 22 時間外勤務手 検討・		・サービス低下	にならな	い業務の一語	部委託や職員	員の横断的連
目標(値) 経費の削減 成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール (内容) 18 19 20 21 22 時間外勤務手 検討・			Eな配置な	どにより、F	時間外勤務	手当を削減す
成果主義に対する職員の意識の向上 取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内容) 時間外勤務手 検討・						
取組スケジュール 18 19 20 21 22 (内 容) 時間外勤務手 検討・	目標(値)					
(内 容) 時間外勤務手 検討・		1		I	<u> </u>	
時間外勤務手検討・		1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
0,000 = 0,000						
当の縮減						
<u> </u>	当の縮減 	実施				
特殊勤務手当 検 討・	特殊勤務手当	検討・				
の見直し実施	の見直し	実施				
勤勉手当の見 検討 実施	勤勉手当の見	検討		実施		
直し	直し					
管理職手当の 検討 実施	管理職手当の	検討		実施		
見直し	見直し					

番号	7 - 3				
項目(事業名)	勧奨退職制度	の見直し			
主 管 課 名	秘書課				
取 組 内 容	中高年職員	に希望退職	を促せる勧	奨退職制度を	を検討する。
目標(値)	中高年職員の)早期退職勧	奨		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
勧奨退職制度	検討	実施			
の見直し					

番号	7 - 4				
項目(事業名)	目標設定と連	動した人事	評価制度の	構築	
主 管 課 名	秘書課				
取 組 内 容	組織の目標	の実現に向	けて、個々の	D職員が、目	標を設定し、
	意欲をもって	取り組める	体制を整備	するとともに	こ、年功序列
	型から脱却し	ノた職員の 意	意欲と能力と	実績を公正	Eに評価でき
	る新たな人事	評価制度の	構築と、昇作	王試験制度の	の見直し(地
	方公営企業含	む)を行う	0		
目標(値)	職員の意欲、能力の向上				
	目標設定による組織の活性化と行政サービスの向上				
	職員の意欲と能力と実績に応じた公正な人事管理				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
人事評価制度	検討	実施			
の構築					
勤務評定者研	実施				
修の実施					
目標設定研修	実施				
の実施					
昇任試験制度	検討・				
の見直し	実施				

番 号	7 - 5						
項目(事業名)	人材育成の強	人材育成の強化と健康管理					
主 管 課 名	秘書課						
取 組 内 容	地方分権の	進展に伴う	新たな行政語	課題に的確し	こ対応でき、		
	市の発展に意	飲を持って	取り組める。	人材の育成し	こ向け、希望		
	制の導入や現	農業職員を含	め、すべての	の職員の意答	次を引き出せ		
	る職員研修の	持ち方や人	事管理制度和	などを包括し	Jた「人材育		
	成基本計画(地方公営企	業含む)」を	策定し、実	施する。		
	また、職員	の健康管理	の効率化を図	図り、併せて	て健診後の手		
	当て、メンタ	'ルヘルス対	策など、職員	員の健康管理	里体制の充実		
	を図る。						
目標(值)	職員の意欲、	能力の向上					
	組織の活性化	と行政サー	ビスの向上				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
人材育成基本	策定	実施					
計画の策定							
法務能力の向	検討・	実施					
上	実施						
政策形成能力	検討・	<u>実施</u>					
の向上	実施						
専門職員の養	検討・	実施					
成	実施						
全職種を対象	検討	実施					
とした研修の							
実施							
健康管理の充	検討・	実施					
実・強化	実施						

番 号	7 - 6						
項目(事業名)	県・他市等と	の人事交流					
主 管 課 名	秘書課						
取 組 内 容	人事交流に	より、他自	治体との連	携を強化する	3.		
	交流先を県に	限定せず、	他市や民間な	企業なども含	含め、職員の		
	希望制を含め	の、職員の資	質向上のたる	めの研修を目	目的とした人		
	事交流のあり)方を検討し	、実施する。	1			
目標(值)	幅広い視野と	問題解決や	政策形成が	できる職員の	の育成		
	企業感覚をも	企業感覚をもてる職員の育成					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
人事交流のあ	検討	検討 実施					
り方の検討							

番号	7 - 7				
項目(事業名)	福利厚生事業	の見直し			
主 管 課 名	秘書課				
取 組 内 容	職員永年勤]続表彰のあ	り方の見直	しを図る。	
	職員互助会	への補助金	の見直しを	図る。	
	上記の内容	について、	地方公営企	業も含めて行	うう。
目標(値)	職員永年勤続	表彰のあり	方の見直し		
	職員互助会へ	の補助金の	見直し		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
職員永年勤続	検 討 ·	実施			
表彰の見直し	実施				
職員互助会へ	検討・実施				
の補助金の見	実施				
直し					

8 第三セクター等の見直し

番号	8 - 1				
項目(事業名)	第三セクター	· (ぇ)の見直し	J		
主 管 課 名	商業観光課				
取 組 内 容	第三セクタ	7ー会社につ	いては、阝	間市所有の持	持ち株を処分
	し、民営化(፮	ュ)の推進を図	ฃる。		
目標(値)	民営化の推進				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
民営化	持ち株の				
	処分				

Г					1		
番号	8 - 2						
項目(事業名)	第三セクター	第三セクター長良川鉄道の見直し					
主 管 課 名	企画政策課						
取組内容	基金の枯渇	により、沿	線市町の財』	敗的な支援は	は不可欠であ		
	るため、市町	「が増収、増	客につながる	る支援を行う	うことが必要		
	である。昨年	、長良川鉄	道を「市民	鉄道」へ転換	ぬするための		
	計画書を策定	こした。これ	は、鉄道事業	業を公共的な	はサービスと		
	して、少子高	齢化時代に	交通弱者の	交通手段の和	便性を図る		
	ため、利用し	やすい鉄道	とするための	の計画である	3。鉄道事業		
	者には企画商	あ品の開発な	よどにより利	川用者を増や	す方策や経		
	費削減などの	自助努力に	努めるもの	とし、沿線自	自治体には総		
	合的な支援を	行うもので	ある。赤字符	補てんなど、	財政的な支		
	援の他に刃物	物まつりなと	ごのイベント	トに出展しF	Rに努めた		
	り、健康づく	リウォーキ	ングとのター	イアップなと	ご鉄道を利用		
	した催し物の	実施、広報	せきなどをシ	通してのPF	ス、コミュニ		
	ティバスとの)乗継ぎ調整	Mなど利用し	,やすい鉄道	色すること		
	で、利用者の	増につなが	る施策を講	じていく。			
目標(値)	経営の健全化	Ź					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内容)							
鉄道近代化設備整	実施						
備資金補助金補助							
事業経営安定対策	協議						
委員会での協議				_			
基盤整備事業補							
助金補助(県)	" 実施 						
		26					

番 号	8 - 3				
項目(事業名)	土地開発公社	の見直し			
主 管 課 名	公共用地課(土地開発公	社)		
関係課名	総務財政課				
取組内容	平成 18 年	内に策定の第	第2次経営領	全化計画(H18~H22)
	に基づき、保	有土地を処	分する。		
	また、所有	地を目的変	更して民間々	へ積極的に処	L分(帳簿価
	格が時価を大	に上回っ	ている土地	は、一端市で	で買い上げて
	処分する必要	がある。) 🤄	するなど、氰	需要がある時	まに処分でき
	るような体制	づくりが必	要である。		
	情報公開制度	及び個人情	報保護規程:	を策定する。	
目標(値)	保有土地の簿	価総額÷(3	P成 17 年度)	標準財政規	模(_注) 0.25
	長期保有土地	の簿価総額	÷ (平成 17 4	丰度)標準財	政規模 0.1
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
情報公開制度	策定	実施			
等の実施					
第2次経営健	実施				
全化計画の実					
施					

番号	8 - 4						
項目(事業名)	外郭団体(注)の	外郭団体(産)の見直し(公共施設振興事業団、社会福祉事業団)					
主 管 課 名	管財課、福祉	政策課					
関係課名	総務財政課						
取 組 内 容	市が出資す	る法人の経	営について、	適切な助言	言・指導を行		
	い、健全で効	率的な運営	を図る。				
	また、指定	管理者制度	の導入によ	り、平成 20	年度を目途		
	に、団体のあ	り方を検討	する。				
目標(値)	外郭団体の効]率的な運営	による健全	化			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内容)							
適切な助言・指	実施						
導							
情報公開に向	実施						
けた取組要請							
存続について	検討						
検討							

番号	8 - 5							
項目(事業名)	外郭団体との役割分担の見直し							
主 管 課 名	秘書課、広報	器課、企画政	策課、管財:	課、交通防災	災課、福祉政			
	策課、高齢福	祉課、児童	課、国保年金	金課、市民條	建康課、商業			
	観光課、農務	?課、林業振	興課、生活理	環境課、都市				
	木課、文化課	ミ 、スポーツ	振興課					
取 組 内 容	団体と市の役	と割分担につ	いて検討す	る。				
	団体に対し、	自主財源の	確保と自主	運営を促す。				
	団体事務局機	能の整理・	統合・自立	について検討	寸する。			
目標(値)	役割分担の明	確化						
	事務の軽減と	団体事務機	能の確立					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2			
(内容)								
役割分担の検	検討							
討								
自主財源確保	検討							
と自主運営の								
促進								
団体事務局機	検討							
能の整理、統合								
の検討								

番号	8 - 6				
項目(事業名)	他市等と連携	する協議会	等の見直し		
主 管 課 名	交通防災課、	福祉政策課	、高齢福祉説	果、市民健康	康課、農務課、
	林業振興課、	生活環境課	、都市計画部	₹、土木課、	学校教育課、
	中央公民館、	学校給食セ	ンター		
取 組 内 容	他市等と連	重携する協議	養会等の構成	市町村がお	合併により減
	少したため、	協議会等(業務、負担的	金)を見直	すとともに、
	統廃合につい	ても検討す	る。		
目標(値)	経常的経費の	削減、			
	財政の健全化	,			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
各種協議会の	検討	検討・			
見直し		実施			
業務・負担金の	検討	検討・			
見直し		実施			

9 経費節減等の財政効果

番号	9 - 1				
項目(事業名)	企業誘致の促	進			
主 管 課 名	工業振興課				
取組内容	市税等財源	の一層の確	保と新たな	雇用の創出に	こ向け、優良
	企業を誘致す	るため、県	とともに積	亟的にPR流	舌動を実施す
	る。				
目標(値)	自主財源の確	€保			
	雇用の創出				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
誘致·PR活動	実施				

番号	9 - 2						
項目(事業名)	財政健全化方	財政健全化方針の策定					
主 管 課 名	総務財政課						
関係 課名	企画政策課、	管財課、高麗	幹福祉課 、国	保年金課、	商業観光課、		
	農務課、林業	振興課、水	道課、下水	道課			
取 組 内 容	財政の現状	と今後の財	政見通しを	踏まえ、中₹	長期的な視点		
	に立った財政	の健全化を	図るための	財政運営方針	計について、		
	調査検討を進	め、その方	針を策定する	るとともに、	財政健全化		
	に向けた具体	的な取組を	行っていく。	•			
			についても、	経営健全化	とにむけた計		
	画を策定する	0					
	また、特別	J会計(ぇ)につ	ついて、各名	会計の経営改	文革を進める		
	とともに、一	般会計から	の適正な繰り	出(_注)に努め	る。		
目標(値)	財政の健全化	, ,					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
財政運営方針	検討	策定					
の策定							
経営健全化計	検討	 策定					
画の策定							
特別会計の健	実施						
全化							

番号	9 - 3						
項目(事業名)	バランスシー	バランスシート(_注)等の作成、活用(分析、公表)					
主 管 課 名	総務財政課						
取組内容	バランスシ	′ー トの公表	はもとより、	新たに行政	牧運営におけ		
	る費用を正確	産に計算する	ための「行	政コスト計	算書」(津)を		
	作成し、他市	と比較しな	がら市民に	りかりやすぐ	〈公表するこ		
	とにより、さ	らなる行政	の透明性を	図るとともに	こ、職員に対		
	するコスト意	識を喚起す	る。				
	バランスシ	'一 卜等を作	成し、いろし	ハろな機会を	をとらえて市		
	民に市の財政	状況を的確	に把握でき	るよう努める	3.		
目標(値)	財政の健全化	, ,					
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
バランスシート活用	実施						
及び公表							
行政コスト計算書	検討		実施				
の作成・公表							

番号	9 - 4					
項目(事業名)	使用料・手数料の見直し					
主 管 課 名	総務財政課					
関係課名	管財課、税務課、福祉政	枚策課、高齢 裕	富祉課、児童	課、市民課、		
	国保年金課、市民健康語	果、商業観光詞	果、工業振興	課、農務課、		
	林業振興課、生活環境語	果、都市計画記	果、土木課、	都市整備課、		
	水道課、下水道課、教	育総務課、学	校教育課、给	生涯学習課、		
	中央公民館、文化課、	文化会館、ス	ポーツ振興詞	果、運動公園		
	課(少年自然の家) 関	商工				
取 組 内 容	施設使用料や各種手	数料などの受	益者負担につ	ついて、経済		
	情勢や市民ニーズ等を	反映した見直	し(地方公割	営企業含む)		
	を行う。					
目標(値)	受益者負担の適正化と	公平性の確保				
	自主財源の確保					
取組スケジュール	1 8 1 9	2 0	2 1	2 2		
(内容)						
見直し(減免・	検討実施					
設定基準の策						
定含む)						
例規の改正(必	実施					
要な場合)						
	40					

番号	9 - 5				
項目(事業名)	補助金等の整	理合理化 (各種補助金	等の見直し〕)
主 管 課 名	総務財政課	関係	課名 全	課	
取 組 内 容	各種補助金	等の適正化	に向けて、	新たに補助会	金等の適正化
	基準を策定し	,見直し(地	方公営企業	含む)を行う	ð.
目標(値)	補助金等の効]果的かつ効	率的な執行		
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
団体運営費・事	検討		実施		
務費にかかる					
適正化の実施					
団体活動費・事	検討		実施		
業費にかかる					
適正化の実施					
新たな適正化	検討		実施		
基準の策定					

番 号	9 - 6					
項目(事業名)	未収金の徴収	未収金の徴収対策の強化				
主 管 課 名	税務課					
関係 課名	管財課、高齢	福祉課、児童	課、国保年金	說課、水道課、	下水道課	
取 組 内 容	市税等の収	八の確保を	図るため、ī	市民の自主約	内付意欲の向	
	上や納めやす	い環境づく	り(地方公割	営企業含む)) を図るとと	
	もに、徴収事	務の効率化	を進め、徴り	収率の向上に	こ努める。	
	また管理職	戦で構成する	5関市税収約	内確保特別委	員会による	
	特別滞納整理	を引き続き	実施してい	くとともに、	悪質な滞納	
	者には、行政	マサービスの	制限につい	て検討する。		
	不良債権の)早期処理を	行う。			
目標(値)	滞納額の削減	į				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
収納率目標達	実施					
成に向けた滞						
納整理の強化						
コンビニ等振込み	検討					
場所の検討						
滞納者への行	検討					
政サービス制						
限の検討						

番 号	9 - 7					
項目(事業名)	公有財産の活	用と売却				
主 管 課 名	管財課、					
関係課名	高齢福祉課、	商業観光課	、農務課、	林業振興課、	運動公園課	
	他					
取 組 内 容	武芸川老人	、憩いの家の	用途変更を復	行う。将来的	りに収益性の	
	ある産業施設	の売却又は	地元移管を対	生める。処分	分可能な普通	
	財産を精査し	/、民間等へ	の売却を検	討する。(特	寺に取壊しが	
	必要な建物が	がある場合は	、早期に取り	裏しのうえぬ	処分を検討す	
	る。) 山林財	産のうち里に	山で活用が同	丁能な山林は	は、地域への	
	管理移管の可	「能性につい	て検討する。	市営住宅の	Dマスタープ	
	ランを策定し	、不必要な	住宅の用途の	の見直しやう	売却について	
	検討する。					
			いても、処念	分可能であれ	れば、民間等	
	への売却を検	討する。				
目標(値)	財産の有効活		源の確保			
	維持管理経費				T	
取組みケシ゛ュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内容)						
武芸川老人憩し	用途変更	実施				
の家の用途変更						
収益性のある産	検討					
業施設の売却り	ζ					
は地元移管						
普通財産の売却 売却 ニューニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー						
里山的山林財産 検討						
の地域移管	の地域移管					
市営住宅の適コ	E 検討					
化						
公の施設の売却	検討					

番号	9 - 8				
項目(事業名)	公共工事コス	トの縮減			
主 管 課 名	都市計画課、	工事検査室			
関係 課名	管財課、交通	防災課、農	務課、林業技	辰興課、土2	木課、都市整
	備課、水道課	、下水道課	、教育総務	課、運動公園	 意課
取 組 内 容	公共工事執	に (1) () () ()	方公営企業	含む)につい	ハてのコスト
	縮減に関する	「行動計画	」により実施	施する。	
目標(値)	縮減率:20%	(平成8年	設計基準と	北較)	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内容)					
全庁的な取り組み	策定	実施			
行動計画の策定	実施				
	実施				
主要施策の策定					

番号	9 - 9					
項目(事業名)	建設工事の品	旨確保(ඃ)				
主 管 課 名	都市計画課、	工事検査室				
取組内容	客観的な新	工事評価方:	式を策定しま	実施する。ま	きた、発注者	
	(設計者等の	技術者)の	執行体制や耶	戰員能力等、	事業執行能	
	力の評価を実	施する。				
目標(値)	建設工事コス	、ト縮減				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内 容)						
新工事評価方式の	検討・					
策定と実施	実施					
技術者の事業執行	検討・					
能力の評価	実施					

番 号	9 - 1 0					
項目(事業名)	ISO14001(症)の推進					
主 管 課 名	生活環境課					
関係課名	全課					
取 組 内 容	行動計画に	よる数値目	標を設定し、	環境マネシ	ジメントサイ	
	クル(プラン	′(計画)	ドゥ(実施)) チェック	(評価) ア	
	クション(改	(善)) によ	る進行管理を	と継続的に耳	収り組みなが	
	ら、多岐にわ	たる分野(地方公営企業	業含む)にな	おける経費の	
	節減を図る。					
目標(値)	経費の節減、					
	環境負荷の低	減	T			
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2	
(内容)						
IS014001 検証	実施					
(サーベイランス)						
更新審査			実施			
内部環境監査	実施			実施		
員研修						

番号	9 - 1 1						
項目(事業名)	施設維持管	施設維持管理費の見直し「公用車、光熱水費等」					
主 管 課 名	管財課、生	活環境課					
関係課名	全課						
取 組 内 容	地域事務	所の「ISC	14001	」の認定によ	り節減の目		
	標を設定す	る。					
	節減を徹	底する職員研	F修を継続し ⁻	て実施する。			
	公用車に	ついては、集	中管理による	る効率的な運	用と台数の		
	削減及び経	費の削減を図]る。				
	地方公営:	企業について	も、同様に	推進する。			
目標(値)	節減・合理 ^を	化による経費	置の削減				
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2		
(内 容)							
節減の目標設	実施						
定							
ISO 研修	実施						
管理の一元化	検討	 実施					

番 号	9 - 1 2				
項目(事業名)	内部管理費(の見直し「消	耗品、備品(の購入」	
主 管 課 名	総務財政課				
関係課名	全課				
取 組 内 容	予算要求?	を必要数量、	適正価格に	より計上する	00
	物品の購ん	入契約などを	一元化、一	活化すること	で、経費の
	削減と事務の	の合理化を図]る。		
	地方公営1	企業について	も、同様に	推進する。	
目標(値)	節減・合理化	七による物件	-費(₃)の削洞	į	
取組スケジュール	1 8	1 9	2 0	2 1	2 2
(内 容)					
予算査定	実施				
物品・資材購入	検討				
一元化の検討					